

総合計画ってなに？

市内に住む人みんなが、安心して住み続けられるように、みんなで意見を出し合い、将来目指すまちのすがたを実現するための取り組みをまとめたものが「総合計画」です。

人口減少などから生じる諸課題を克服するため、市民と市が、長期的な展望に立って、お互いを尊重しながら、それぞれの役割と責務を認識し、協働してまちづくりを進めるための計画です。

総合計画を知ろう！

総合計画は、「安全・安心」「活力」「共生」「行財政」の4つの基本理念に基づいて、6つの大きな政策に取り組むことで魅力的なまちづくりを実践していきます。

また、今回の総合計画後期基本計画では、令和2年度から6年度までの5年間に取り組んでいくことをまとめています。

健やかに生き生きと暮らせるまちづくり

01 健康・福祉



02 生活環境



快適で魅力的な住み続けたいまちづくり

地域の豊かな個性で活力を生み出すまちづくり

03 産業振興



そうごうけいかく総合計画

めざすまちのすがたを実現するための取り組みをまとめた計画で6つの分野に整理しています。

04 社会基盤



安全性と利便性の質を高めるまちづくり

次世代を担う人と文化を育むまちづくり

05 教育文化



06 地域経営



市民みんなで考え行動するまちづくり

「人と地域が躍動し 安心と活力のあるまち 薩摩川内」を実現する

第2次 薩摩川内市総合計画

(後期基本計画) が完成しました！



平成27年3月、市では「人と地域が躍動し 安心と活力のあるまち 薩摩川内」を将来都市像として定め、持続可能性をキーワードとしながら、「安全・安心」「活力」「共生」「行財政」の4つの柱を基本理念として第2次総合計画を策定し、推進を図ってきました。

このたび、前期5年間の期間が、令和元年度までであったことから、この間の施策・事業の進捗や取り巻く課題の状況などを評価・検証し、自治総合審議会や市議会での審議、市民の意見などを反映し、後期基本計画を策定しました。

また、今回の後期基本計画は、このまちの現状・課題に着眼しながらも、本市の「魅力」の部分に重点を置き、策定しています。